

新庁舎建設を考える08



今回は、新庁舎建設に係るアンケート調査結果をお知らせします。

新庁舎建設に係るアンケート

調査結果

※主な調査項目を抜粋

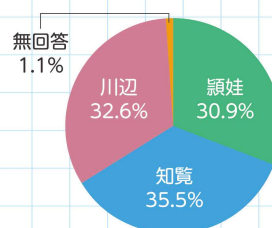
市民ニーズに対応した利便性の高い新庁舎の整備を検討するため、アンケート調査を実施しました。

今回の調査では現在の庁舎の利用実態や新庁舎に求められるもの(機能)を把握することを目的としています。

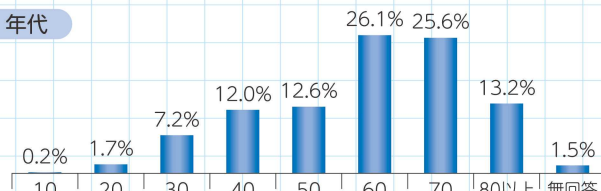
調査の概要

調査期間 令和3年8月24日～9月24日
調査対象 4,500世帯
(顚娃、知覧、川辺地域の各1,500世帯を無作為抽出)
調査方法 郵送とインターネットによる回答
回収状況 1,238票(回収率 27.5%)

住まい

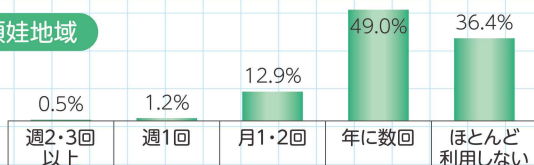


年代

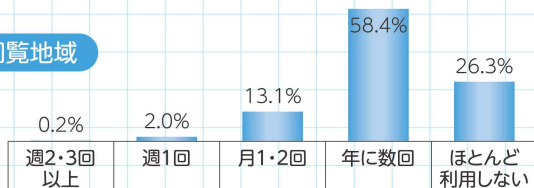


市役所の利用頻度はどのくらいですか？

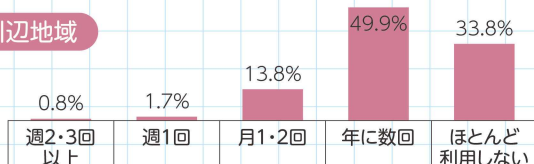
顚娃地域



知覧地域

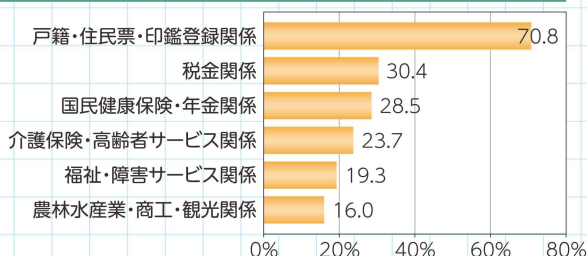


川辺地域



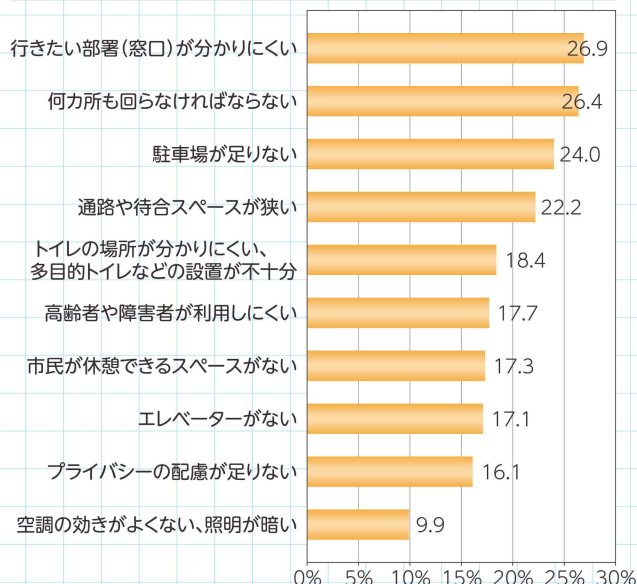
市役所に行く目的は何ですか？

※上位抜粋



現在の庁舎で不便と感じるところは何ですか？

※上位抜粋



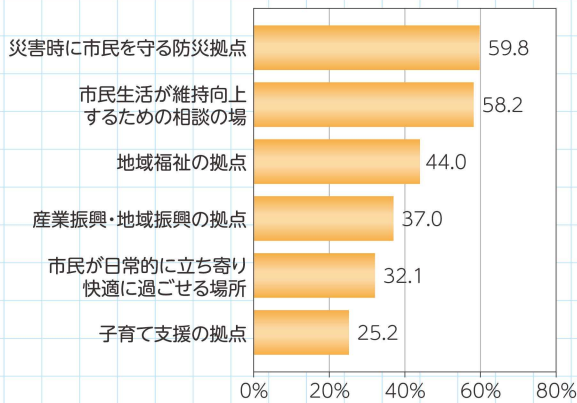
市民アンケートの詳細は、
こちらからご覧になれます。



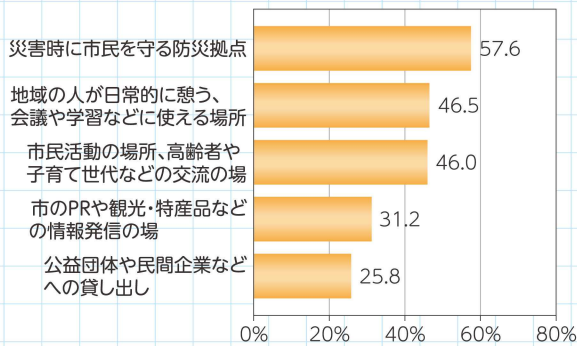
<https://www.city.minamikyushu.lg.jp/chousya/questionnaire.html>



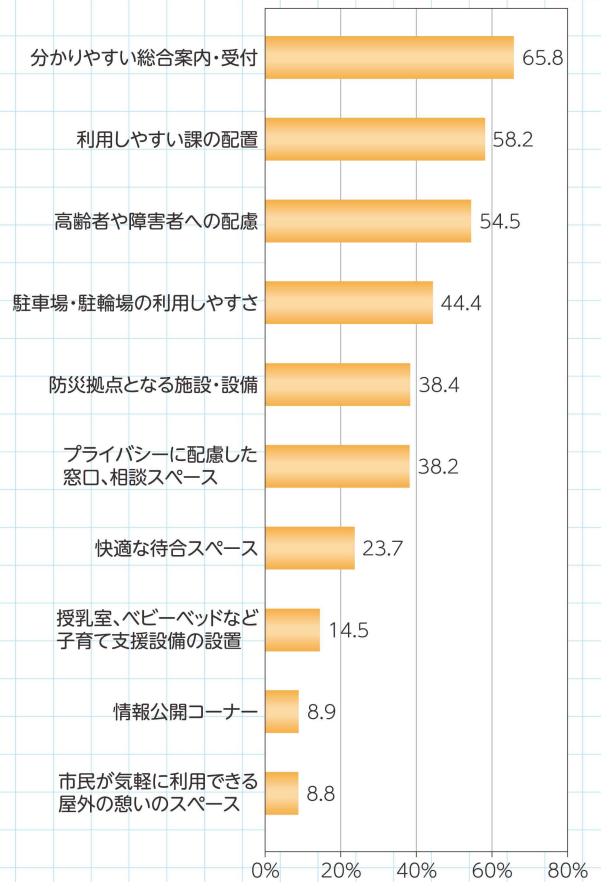
市役所庁舎が果たすべき役割で重要視することは何ですか？ ※上位抜粋



新庁舎建設後、顕娃・川辺支所の空きスペース、知覧庁舎または跡地の活用について ※上位抜粋



新庁舎を建てる場合、庁舎に必要な設備・機能は何ですか？ ※上位抜粋



また、新庁舎建設後の顕娃・川辺支所の空きスペース、知覧庁舎または跡地の活用についても、いただいたご意見を参考として各地域の振興策を検討していきます。

基本計画に反映していきます。

また、新庁舎建設後の顕娃・川辺支所の空きスペース、知覧庁舎または跡地の活用についても、いただいたご意見を参考として各地域の振興策を検討していきます。

また、自由意見の一部では、財政状況や建設費用が高額であることへの懸念から建設に反対するといったご意見もありました。

アンケートの調査結果をまとめると、市民の皆さんが求める市役所の庁舎が果たすべき役割は、災害時に市民を守る防災拠点であること、庁舎に必要な設備・機能は、分かりやすく誰もが利用しやすいことが最も多くあげられました。

「災害時に市民を守る防災拠点」
「誰もが利用しやすい庁舎」

「アンケートの結果から」

〔問〕 知 新庁舎建設推進課

計画に対する意見は、所定の意見書に記入の上、郵送またはご持参いただくか、FAX、電子メールで提出してください。

※意見書の用紙は、計画案の公表場所にあります。また、市ホームページでもダウンロードできます。

■ご意見の提出

市ホームページ

各地区公民館

川辺庁舎（本館ロビー）

顕娃庁舎（顕娃支所地域振興係）

知覧庁舎（新庁舎建設推進課）

■計画案の公表場所

令和3年12月10日（金）

令和4年1月9日（日）

南九州市新庁舎建設基本構想・基本計画の策定にあたって、皆さんのご意見を反映させるため、パブリックコメントを実施します。

■募集期間

令和3年12月10日（金）

令和4年1月9日（日）

南九州市新庁舎建設基本構想・基本計画（案）のパブリックコメントを実施します。

皆さんのご意見をお寄せください！

パブリックコメントの実施